ONKYO

ドック ミュージック システム

RBX-500

取扱説明書

主な特長 2
付属品 6

本機について 7

本機の電源を入れる・切る 11

音楽を再生する 12

困ったときは 15
修理について 16
主な仕様 20

お買い上げいただきまして、ありがとうございます。

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

Made for iPod iPhone

Bluetooth®

sonic emotion™ ABSOLUTE 3D

目次

主な特長 2

付属品 6

本機について 7
上面、前面パネル 7
後面パネル 7
リモコン 9

本機の電源を入れる・切る 11
本機の電源を入れる 11
本機の電源を切る 11
オートスタンバイ機能について 11
iPod のアラーム機能について 11

音楽を再生する 12
iPod/iPhone をドックに接続して再生する 12
ワイヤレス（Bluetooth）で再生する . 13
LINE IN 端子に接続して再生する 14

困ったときは 15
困ったときは 15
リセットについて 15

修理について 16

主な仕様 20

主な特長

- **Sonic Emotion*1 Absolute 3D Sound Technology 搭載**
- **ダウンファイアリング パワフルサブウーファー採用**
- **Bluetooth *2 オーディオ再生 (ver.2.1 + EDR)**
- **iPod®/iPhone®*3 ドック搭載**

*1 Sonic Emotion および sonic emotion ABSOLUTE 3D は、sonic emotion ag の登録商標です。

Sonic Emotion® の Absolute 3D は、まさにリスニング・エクスペリエンスです。Absolute 3D は音場制御を採用し、リスナーの部屋をバーチャルに自然な音場に変えます。音場制御の基礎となる波面合成がサウンドウェーブを生み出し、音場全体に広げます。豊かな深みと広がりのある 3D サウンドがすべてを包み込み、部屋のどこにいようともリスナーを驚かせるでしょう。まさに自然環境のように、装置の設置場所に関係なく、音が全方向から聞こえてきます。

*2

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、弊社はこれら商標を使用する許可を受けています。QDID：B019744

*3

Made for iPod iPhone

iPhone、iPod、iPod classic、iPod nano、iPod shuffle、iPod touch は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
「Made for iPod」、「Made for iPhone」とは、それぞれ iPod、iPhone 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。
アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。この製品と iPod、iPhone を使用する際、ワイヤレス機能に影響する場合があります。

安全上のご注意
安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ずお読みください。

電気製品は、誤った使いかたをすると大変危険です。
あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」を必ずお守りください。

「警告」と「注意」の見かた
間違った使いかたをしたときに生じることが想定される危険度や損害の程度によって、「警告」と「注意」に区分して説明しています。

⚠警告 誤った使いかたをすると、火災・感電などにより死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容です。

⚠注意 誤った使いかたをすると、けがをしたり周辺の家財に損害を与える可能性が想定される内容です。

絵表示の見かた
△記号は「ご注意ください」という内容を表しています。

高温注意

感電注意

⃠記号は「～してはいけない」という禁止の内容を表しています。

分解禁止

ぬれ手禁止

●記号は「必ずしてください」という強制内容を表しています。

電源プラグをコンセントから抜く

必ずする

⚠警告

故障したまま使用しない、異常が起きたらすぐにACアダプタを抜く

ACアダプタをコンセントから抜く

- 煙が出ている、変なにおいや音がする
- 本機を落としてしまった
- 本機内部に水や金属が入ってしまった

このような異常状態のまま使用すると、火災･感電の原因となります。すぐにACアダプタをコンセントから抜いて販売店に修理・点検を依頼してください。

カバーははずさない、分解、改造しない

分解禁止

火災・感電の原因となります。
内部の点検・整備・修理は販売店に依頼してください。

接続、設置に関するご注意

禁止

- 押し入れや本棚など通性性の悪い狭い場所に設置して使用しない（本機の天面から4cm以上、横から2cm以上、背面から5cm以上のスペースをあける）

■ 水蒸気や水のかかる所に置かない、本機の上に液体の入った容器を置かない

水場での使用禁止

水濡れ禁止

本機に水滴や液体が入った場合、火災・感電の原因となります。

- 風呂場など湿度の高い場所では使用しない
- 調理台や加湿器のそばには置かない
- 雨や雪などがかかるところで使用しない
- 本機の上に花びん、コップ、化粧品、ろうそくなどを置かない

⚠警告

ACアダプタに関するご注意

■ ACアダプタを傷つけない

禁止

- ACアダプタの上に重い物をのせたり、ACアダプタが機器などの下敷にならないようにする
- 傷つけたり、加工したりしない
- 無理にねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具などに近づけない、加熱しない

ACアダプタが傷んだら（芯線の露出・断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

■ ACアダプタは定期的に掃除する

必ずする

ACアダプタにほこりなどがたまっていると、火災の原因となります。ACアダプタを抜いて、乾いた布でほこりを取り除いてください。

■ ACアダプタに布や布団をかぶせない

禁止

熱がこもり火災の原因となります。

使用上のご注意

■ 本機内部に金属、燃えやすいものなど異物を入れない

禁止

火災·感電の原因となります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

■ 雷が鳴りだしたら本機、接続機器、接続コード、ACアダプタに触れない

接触禁止

感電の原因となります。

電池に関するご注意

■ 加熱・分解しない、火や水の中に入れない

禁止

電池の破裂、液漏れにより、火災·けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 指定以外の電池は使用しない
- コインやネックレスなどの金属物と一緒に保管しない
- 極性表示（プラス+とマイナス−の向き）に注意し、表示通りに入れる

■ 電池から漏れ出た液にはさわらない

接触禁止

万一、液が目や口に入ったり皮膚に付いた場合は、すぐにきれいな水で充分洗い流し、医師にご相談ください。

■ ボタン電池は、小さなお子様の手の届かないところへ置く

必ずする

小さなお子様が誤って飲み込むと大変危険です。お子様の手の届かない所へ保管してください。万一飲み込んだ可能性がある場合、大至急医師に相談してください。

⚠注意

接続、設置に関するご注意

■ 不安定な場所や振動する場所には設置しない

禁止

ぐらついた台や振動する場所に置かないでください。本機が落下して、けがや故障の原因となることがあります。

■ 配線コードに気をつける

注意

配線された位置によっては、つまずいたり引っかかったりして、落下や転倒など事故の原因となることがあります。

ACアダプタに関するご注意

■ 表示された電源電圧（交流100ボルト）で使用する

必ずする

本機を使用できるのは日本国内のみです。
表示された電源電圧以外で使用すると、火災·感電の原因となります。

■ ACアダプタのコードを束ねた状態で使用しない

禁止

発熱し、火災の原因となることがあります。

⚠注意

■ ACアダプタを抜くときは、コードを引っ張らない

禁止

コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。
ACアダプタ本体を持って抜いてください。

■ 長期間使用しないときはACアダプタをコンセントから抜く

ACアダプタをコンセントから抜く

絶縁劣化やろう電などにより、火災の原因となることがあります。

■ ACアダプタは、コンセントに根元まで確実に差し込む

禁止

差し込みが不完全のまま使用すると、感電、発熱による火災の原因となります。
プラグが簡単に抜けてしまうようなコンセントは使用しないでください。

■ ぬれた手でACアダプタを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

■ お手入れの際はACアダプタを抜く

ACアダプタをコンセントから抜く

お手入れの際は、安全のためACアダプタをコンセントから抜いて行ってください。

使用上のご注意

■ 音量を上げすぎない

禁止

- 突然大きな音が出てスピーカーを破損したり、聴力障害などの原因となることがあります。
- 始めから音量を上げ過ぎると、突然大きな音が出て耳を傷めることがあります。音量は少しずつ上げてご使用ください。

■ 本体の上に座らない

禁止

故障の原因となります。

■ キャッシュカード、フロッピーディスクなど、磁気を利用した製品を近づけない

禁止

磁気の影響でキャッシュカードやフロッピーディスクが使えなくなったり、データが消失することがあります。

移動させる時の注意

■ 移動時はACアダプタや接続コードをはずす

ACアダプタをコンセントから抜く

コードが傷つき火災や感電の原因になります。

■ 本機の上にものを乗せたまま移動しない

禁止

本機の上に他の機器を乗せたまま移動しないでください。
落下や転倒してけがの原因になります。

■ 機器内部の点検について

お客様の使用状況によって、定期的に機器内部の掃除をおすすめします。
本機の内部にほこりがたまったまま使用していると火災や故障の原因とあることがあります。
特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。内部清掃については、販売店にご相談ください。

■本機のお手入れについて

- 表面の汚れは、中性洗剤をうすめた液に布を浸し、固く絞って拭き取ったあと乾いた布で拭いてください。化学ぞうきんなどをお使いになる場合は、それに添付の注意書きなどに従ってください。
- シンナー、アルコールやスプレー式殺虫剤を本機にかけないでください。塗装が落ちたり変形することがあります。

音のエチケット

楽しい音楽も、時間と場所によっては気になるものです。
隣り近所への配慮を十分にしましょう。特に静かな夜間には窓を閉めたり、
音量を下げるのもひとつの方法です。
お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

付属品

ご使用の前に、次の付属品がそろっていることをお確かめください。
(　)内の数字は数量を表しています。

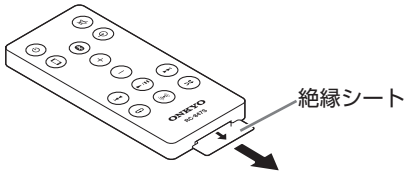
- リモコン（RC-847S）※1…（1）
- AC アダプタ …（1）
- 電源コード …（1）
- 取扱説明書（本書）…（1）
- クイックガイド …（1）

※1 本体色がブラックの製品は、すでにリチウム電池（CR2025）がリモコンに装着されています。本体色がホワイトの製品は同梱のリチウム電池をリモコンに装着してご使用ください。
装着方法は p.10「電池の交換」を参照してください。

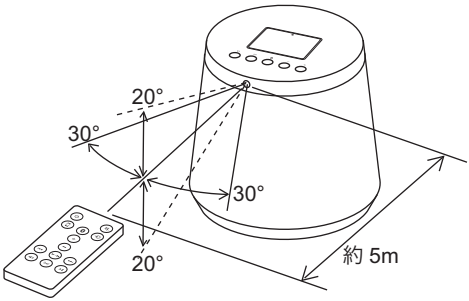
* カタログおよび包装箱などに表示されている型名の最後にあるアルファベットは、製品の色を表す記号です。色は異なっても操作方法は同じです。

リモコンの使いかた

本体色がブラックの製品は、ご使用になる前に、絶縁シートを引き抜いてください。



約 5m 以内の距離で、リモコンを本機のリモコン受光部に向けます。



ご注意

- リモコン受光部に直射日光やインバーター蛍光灯などの強い光を当てると正しく動作しないことがあります。
- 赤外線を使った機器の近くで使用したり、他のリモコンを併用すると誤動作の原因となります。

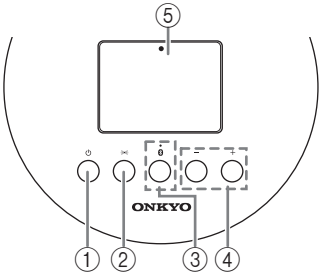
設置場所について

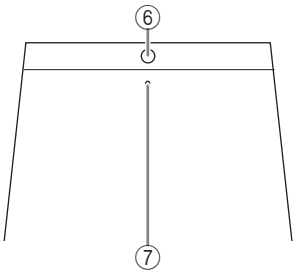
本機は直射日光の当たる場所や蛍光灯、殺菌灯などの下で使用した場合、紫外線等の影響を受けて変色することがあります。

3D サウンドの効果を楽しむためには、より開放された場所に設置することをお勧めします。

本機について

上面、前面パネル





詳細については、( )内のページをご覧ください。

① **⏻(電源)ボタン**
電源のオン / スタンバイを切り換えます。電源がオンになると、電源インジケーターが白色に点灯します。

② **((•))(3D SOUND)ボタン**
3D サウンドの効果を次のように切り換えます。

┌→NORMAL →ENHANCE→VOCAL┐

③ **(BLUETOOTH)ボタン、Bluetooth インジケーター (→ p.13)**
入力を Bluetooth へ切り換えたり、Bluetooth のペアリングや接続 / 切断を行います。

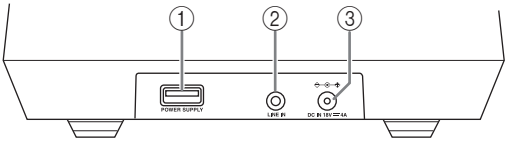
④ **VOLUME + / −ボタン**
音量を調節します。調節中は白色の動作インジケーターが点滅し、最小 / 最大になると点滅が止まります。

⑤ **iPod/iPhone ドック (→ p.12)**
iPod または iPhone を接続します。

⑥ **リモコン受光部**

⑦ **電源 / 動作インジケーター**
白色　電源オン
白色(暗)　iPod/iPhone 充電中(スタンバイ)
消灯　スタンバイ
橙色　Bluetooth スタンバイ
また、電源オン中、各ボタンを押すと白色が一瞬消灯(VOLUME + / −ボタンのときは点滅)し、((•))ボタンのときは次のように点滅します。
NORMAL 1 回点滅　ENHANCE 2 回点滅
VOCAL 3 回点滅

後面パネル



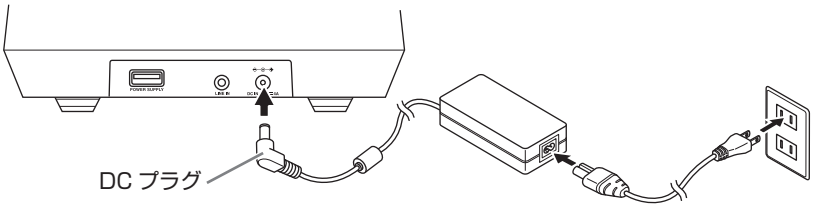
詳細については、( )内のページをご覧ください。

① **POWER SUPPLY 端子 (→ p.8)**
USB 電源端子 (5V/2.1A) です。
この端子は電源供給のみで、この端子を通して音声を再生することはできません。

② **LINE IN 端子 (→ p.14)**
市販のオーディオ用ステレオミニプラグケーブルを使って、外部機器の音声出力端子と接続します。

③ **DC IN 端子 (→ p.8)**
付属の AC アダプタを接続します。

AC アダプタを接続する



1 AC アダプタのDCプラグを本機のDC IN ジャックに差し込む

2 電源コードのAC アダプタ側を差し込み、最後に電源プラグをコンセントに差し込む

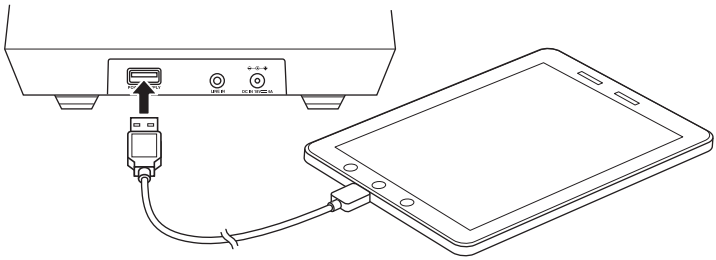
ご注意

付属の AC アダプタ以外は使用しないでください。また、付属の AC アダプタを他の機器に使用しないでください。故障や事故の原因となります。

USB 電源端子について

本機後面の USB 端子は電源用です。5V/2.1A を供給することができますが、すべての機器の充電を保証するものではありません。

なお、上面のドックが優先されるため、iPod/iPhone がドックに接続されているときは、この USB 端子の電源はオフになります。



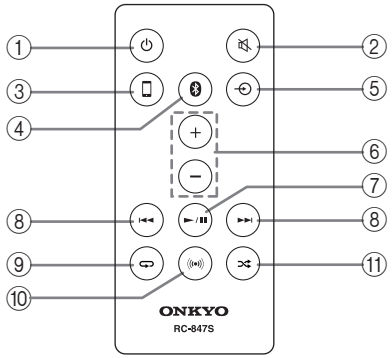
※接続ケーブルは付属していません。接続する機器に付属のケーブル、または適合する市販のケーブルをご使用ください。

ご注意

この端子は充電以外の用途には使用しないでください。USB メモリーなどは接続できません。

リモコン

ボタン名称



詳細については、（ ）内のページをご覧ください。

① **(電源)ボタン**
電源のオン / スタンバイを切り換えます。電源がオンになると、電源インジケーターが白色に点灯します。

② **(MUTING(ミューティング))ボタン**
音を消します。ミューティング（消音）中は白色の動作インジケーターが点滅します。
もう一度 ボタンを押すか VOLUME ＋ / －ボタンを押すと解除されます。

③ **(iPod)ボタン** (→ p.12)
入力を iPod/iPhone ドックに切り換えます。

④ **(BLUETOOTH)ボタン** (→ p.13)
入力を Bluetooth へ切り換えたり、Bluetooth のペアリングや接続を行います。

⑤ **(LINE(ライン))ボタン** (→ p.14)
入力を LINE へ切り換えます。

⑥ **VOLUME ＋ / －ボタン**
音量を調節します。調節中は白色の動作インジケーターが点滅し、最小 / 最大になると点滅が止まります。

⑦ **►/II ボタン**
ドックに接続した iPod/iPhone や Bluetooth 接続した機器を再生 / 一時停止します。

⑧ **I◄◄/►►I ボタン**
ドックに接続した iPod/iPhone や Bluetooth 接続した機器の前後の曲を選びます。
再生中は、I◄◄ ボタンを押すと現在の曲の頭に戻り、2 回押すと前の曲に戻ります。

⑨ **(REPEAT(リピート))ボタン**
ドックに接続した iPod/iPhone の REPEAT を切り換えます。

⑩ **(3D SOUND)ボタン**
3D サウンドの効果を次のように切り換えます。

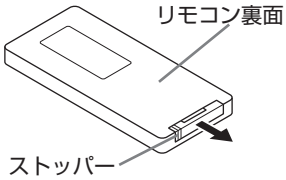
→NORMAL→ENHANCE→VOCAL→

⑪ **(SHUFFLE(シャッフル))ボタン**
ドックに接続した iPod/iPhone の SHUFFLE を切り換えます。

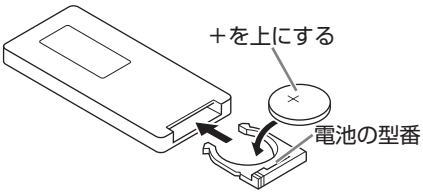
電池の交換

電池を交換する場合は、必ず指定の型番の電池をお使いください。

1 ストッパーを横に押しながら、電池ホルダーを引き出す



2 電池ホルダーにリチウム電池を入れ、ホルダーをカチッと音がするまで押し込む



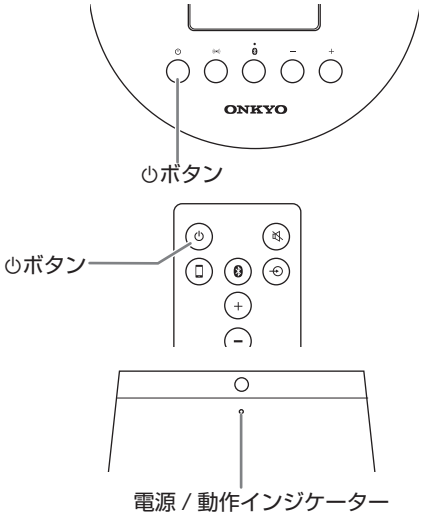
ご注意

- 必ず指定の型番の電池と交換してください。異なる電池を使用した場合、破裂の危険があります。
- 電池はお子様の手の届かない所へ保管してください。万一、飲み込んだ可能性がある場合は、大至急医師に相談してください。
- 電池を充電、ショート、分解、加熱したり、火の中に入れたりしないでください。発熱、破裂、発火の原因となります。
- 長期間リモコンを使用しないときは、電池の液漏れや腐食による損傷を防ぐために電池を取り出しておいてください。

本機の電源を入れる・切る

本機の電源を入れる

1 本体またはリモコンの ⏻(電源)ボタンを押す



電源がオンになると、電源インジケーターが白色に点灯します。

本機の電源を切る

1 本体またはリモコンの ⏻(電源)ボタンを押す

本機がスタンバイ状態になり、電源インジケーターが消灯します。

なお、iPod/iPhone がドックに接続されているときは暗く点灯し、Bluetooth がスタンバイのときは橙色に点灯します。

オートスタンバイ機能について

本機は、省エネルギーのため、現在の入力の信号が 20 分間ないと自動的にスタンバイになります。
引き続き本機を使用されるときは、あらためて電源をオンにしてください。

iPod のアラーム機能について

iPod のアラームのサウンドを本機で再生することができます。
iPod にアラーム機能がある場合、アラームを作成して、iPod を本機のドックに接続してください。
その後、音量を調整して、本機をスタンバイにしてください。

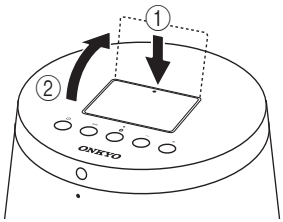
音楽を再生する

iPod/iPhone をドックに接続して再生する

iPod/iPhone をドックに接続して再生する

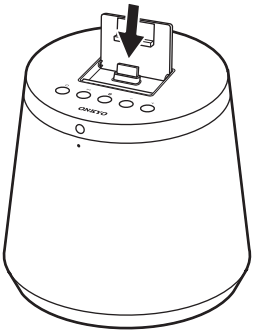
1 ドックのふたを開ける

ふたの後部を少し押し、浮き上がった前端を起こします。



2 iPod/iPhone をドックに接続する

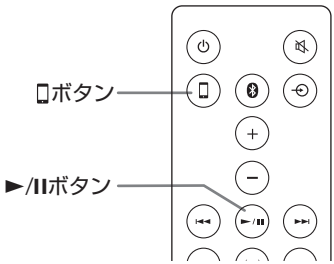
iPod/iPhone をドックのコネクタにしっかり差し込みます。
本機がスタンバイのときは、自動的に電源が入ります。



ご注意

iPod/iPhone にケースを付けている場合、ケースによっては確実にドックに接続されず、音が出ない、操作できないなどの問題が起こることがあります。
その場合は、ケースをはずして接続してください。

3 リモコンの ►/II ボタンを押す



入力が iPod になっているときは、iPod/iPhone を操作して再生することもできます。

! ヒント

iPod/iPhone をドックに接続すると、入力が自動的に iPod に切り換わります。
iPod/iPhone で再生を開始したときも、入力が iPod に切り換わります。

iPod/iPhone の対応について

本機は次の iPod/iPhone に対応しています。

- iPod touch（第 1、第 2、第 3、第 4 世代）
- iPod classic
- iPod nano（第 3、第 4、第 5、第 6 世代）
- iPhone 4S、iPhone 4、iPhone 3GS、iPhone 3G

ご注意

ご使用になる前に、必ずお使いの iPod/iPhone を最新バージョンにアップデートしてください。
詳細は Apple 社ホームページをご覧ください。

充電について

ドックに iPod/iPhone を接続すると、iPod/iPhone が充電されます。スタンバイ中は白色の電源インジケーターが暗く点灯（Bluetooth スタンバイのときは橙色に点灯）します。
なお、ドックに iPod/iPhone が接続されると、後面の USB 端子の電源はオフになります。
USB 端子の電源を利用したい場合は、iPod/iPhone をドックからはずしてください。

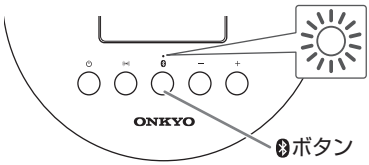
ワイヤレス（Bluetooth）で再生する

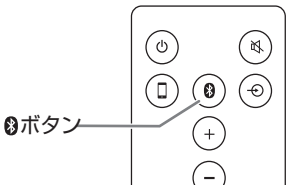
ペアリングする

Bluetooth 接続するには、あらかじめ接続しようとする機器を本機に登録（ペアリング）する必要があります。

1 本機とBluetooth機器を数m以内の距離に置き、それぞれの電源を入れる

2 本体またはリモコンのボタンを押す





本機がペアリングモードになり、Bluetooth インジケーター（青色）が速く点滅します。

3 Bluetooth 機器側で機器登録を行う

Bluetooth 機器の取扱説明書を参照して操作してください。

- Bluetooth 機器に登録対象の選択画面が表示される場合は、「Onkyo RBX-500」を選んでください。
- パスキー（パスワード、PIN コードなどとも呼ばれます）が要求されたら、「0000」を入力してください。

ペアリングが完了すると、本機の Bluetooth インジケーターが青色に点灯します。
すでに Bluetooth 接続状態になっていれば、そのまま再生できます。

ご注意

- 機器登録が 2 分以内に完了しない場合は、Bluetooth インジケータがゆっくりの点滅に変わります。このときは、本体のボタンを押して一度 Bluetooth をオフにした後、再度ボタンを押してペアリングを行ってください。
- ペアリング情報は記憶されますので、リセットなどでペアリング情報を消さない限り、1 台の Bluetooth 機器につき必要なペアリングは 1 回だけです。
- 本機は 8 台までのペアリング情報を記憶できます。9 台目の機器をペアリングすると、最も古く Bluetooth 接続した機器のペアリング情報が削除されます。

Bluetooth 機器を再生する

あらかじめ本機と Bluetooth 機器を Bluetooth 接続しておく必要があります。
Bluetooth 接続中は本機の Bluetooth インジケーターが青色に点灯し、ワイヤレスで再生することができます。

1 本体またはリモコンのボタンを押す、または Bluetooth 機器で接続操作を行う

本機のボタンを押した場合は、本機から最後に接続した Bluetooth 機器への接続を 5 秒間行います。
その間に接続できなかった場合は、Bluetooth 機器側から接続を行ってください。あるいは、一度ボタンを押して Bluetooth をオフにした後、再びボタンを押してください。

2 Bluetooth 機器を操作して再生する

ご注意

Bluetooth 機器のイコライザーやバスブースト機能などがオンになっていると、音がひずむことがあります。

Bluetooth を切断する

本機から Bluetooth を切断するには、本体のボタンを押すか、リモコンのまたはボタンを押してください。
また、電源を切ったときも Bluetooth が切断されます。

Bluetooth スタンバイを使う

Bluetooth スタンバイ中に Bluetooth 機器から Bluetooth 接続を行うと、本機の電源をオンさせることができます。

1 本機をスタンバイにする

2 本体またはリモコンの ⏻ ボタンを3秒以上押す

Bluetooth スタンバイになり、電源インジケーターが橙色に点灯します。
Bluetooth 機器から Bluetooth 接続を行うと、本機の電源がオンになり音声を再生できます。
また、Bluetooth 機器から Bluetooth 接続を切断すると、約 2 分後に本機の電源が切れます。
なお、Bluetooth スタンバイ時は、待機電力が少し増加します。

Bluetooth スタンバイを解除するには

Bluetooth スタンバイ状態で ⏻ ボタンを 3 秒以上押します。電源インジケーター(橙色)が消え、通常のスタンバイに戻ります。

LINE IN 端子に接続して再生する

外部機器を接続して本機で再生することができます。

1 本機をスタンバイにし、外部機器を後面の LINE IN 端子に接続する

接続ケーブルは外部機器にあった市販のものをご使用ください。本機の端子はステレオミニジャックです。

2 リモコンのボタンを押す

3 外部機器を操作して再生する

ご注意
デジタルオーディオプレーヤなどのイヤホン端子に接続して音量がかなり小さいときは、その機器の音量を上げてください。

ご注意
- LINE IN 端子はポータブル機器などのヘッドホン出力からの接続を想定しています。出力電圧が高い機器 (1.5V 以上) を接続した場合は音がひずみますので、接続機器側に音量調整がある場合はその音量を下げてください。
- 連続して大音量で再生すると、保護回路が働き、音が小さくなったり出なくなることがあります。その場合は、電源を切ってしばらく後に電源を入れ直してください。

困ったときは

困ったときは

本機が動作しない、または動作がおかしい

- 一度電源プラグを抜き、10 秒以上待ってから電源プラグを差してください。
- 本機をリセットしてください。（→ p. 15）

電源が入らない

- AC アダプタ、電源コードの接続を確認してください。（→ p. 8）

電源が勝手に切れる

- オートスタンバイ機能が働きました。（→ p. 11）

音が出ない、または小さい

- 入力が合っていません。リモコンの、、ボタンで入力を正しく切り換えてください。（→ p. 9）
- Bluetooth や LINE 入力のとき、外部機器の音量が小さい。外部機器の音量をもっと上げてください。

iPod/iPhone が動作しない

- ケースを付けたままでドックに差しているときは、ケースをはずして差してください。
- 対応している iPod/iPhone か確認してください。（→ p. 12）
- 突然動作しなくなったときは、iPod/iPhone をリセットしてください。

iPod/iPhone の音がひずむ

- iPod/iPhone のイコライザーなどをオフにしてください。
- iPod/iPhone をリセットしてください。また、マルチタスクに対応しているモデルの場合は、マルチタスクのアプリをすべて終了させてください。

Bluetooth のペアリングができない

- Bluetooth 機器の取扱説明書を参照してください。
- 本機と Bluetooth 機器の電源を一度切り、再び電源を入れてペアリングを試してください。
- ペアリングしようとする Bluetooth 機器以外の Bluetooth 機器の電源を切ってください。
- Bluetooth 機器側の「Onkyo RBX-500」の登録を一度削除した後、再度ペアリングしてください。

Bluetooth 接続ができない

- Bluetooth 機器の電源が入っているか、Bluetooth がオンになっているか確認してください。
- Bluetooth 機器との距離が離れすぎていませんか。あるいは、壁などでさえぎられていませんか。

Bluetooth の音が途切れる

- 無線 LAN や他の Bluetooth 機器、電子レンジなどが近くにありませんか。なるべくそれらの機器から離してご使用ください。
- Bluetooth 機器と本機の距離を近づけてご使用ください。また、Bluetooth 機器や本機の位置を変えてください。

Bluetooth の音が映像より遅れる

- Bluetooth 伝送の特性上、多少の信号遅延があります。そのため、Bluetooth 機器上の映像に対し音声の遅れが気になる場合があります。

後面の USB 端子で充電できない

- 上面のドックに iPod/iPhone を接続していたら、それをはずしてください。（→ p. 8）

リモコンが動作しない

- リモコンの電池が消耗していたら新しい電池と交換してください。（→ p. 10）
- リモコンの使い方は正しいですか。（→ p. 6）
- リモコン受光部に直射日光やインバーター蛍光灯などの強い光を当てないでください。

リセットについて

次の方法で本機をリセットすることができます。

① AC アダプタの DC プラグを抜いて 10 秒待つ。
② 本体の ⏻ ボタンを押しながら DC プラグを差し、2 秒以上 ⏻ ボタンを押し続ける。
③ 電源インジケータが点灯し消灯するまで待つ。

ご注意

リセットすると、各設定がすべて工場出荷状態に戻ります。
Bluetooth のペアリング情報もすべて消去されますので、Bluetooth 機器側の登録も削除し、あらためてペアリングを行ってください。

修理について

■ 保証書

保証書は、本取扱説明書に付属しています。
所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。

■ 調子が悪いときは

意外な操作ミスが故障と思われています。
この取扱説明書をもう一度よくお読みいただき、お調べください。本機以外の原因も考えられます。ご使用の他の製品もあわせてお調べください。それでもなお異常のあるときは、AC アダプタを抜いて修理を依頼してください。

修理を依頼されるときは、下の事項をお買い上げの販売店、または本書「オンキヨーご相談窓口・修理窓口のご案内」記載のオンキヨー修理窓口までお知らせください。

- ► **お名前**
- ► **お電話番号**
- ► **ご住所**
- ► **製品名** RBX-500
- ► **できるだけ詳しい故障状況**

■ オンキヨー修理窓口について

詳細は本書の「オンキヨーご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

■ 保証期間中の修理は

万一、故障や異常が生じたときは、商品と保証書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店またはお近くのオンキヨー修理窓口へご相談ください。詳細は保証書をご覧ください。

■ 保証期間経過後の修理は

お買い上げ店、またはお近くのオンキヨー修理窓口へご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理致します。

■ 補修用性能部品の保有期間について

本機の補修用性能部品は、製造打ち切り後 8 年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。保有期間経過後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでお買い上げ店、またはお近くのオンキヨー修理窓口へご相談ください。

ご購入されたときにご記入ください。
修理を依頼されるときなどに、お役に立ちます。

ご購入年月日： 年 月 日

ご購入店名：

Tel. Tel. ( )

メモ：

ONKYO

音響映像機器保証書

持込修理

品 番(製品名)	製造番号(SERIAL)
RBX-500	本体に記載

お客様	
	お名前　　様
	ご住所　〒□□□－□□□□
	電話番号（　　）　　－

お買い上げ日	取扱販売店名・住所・電話番号
□□年□□月□□日	
保証期間(お買い上げ日より)	
本　体　**1年** (ただし、消耗品・ソフトウエアは除く)	

●お客様へお願い

お手数ですが、ご住所、お名前、電話番号をご記入ください。

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店またはオンキヨーサービス拠点に修理をご依頼ください。

オンキヨー株式会社

〒572-8540　大阪府寝屋川市日新町２番１号
・お問い合わせ先
オンキヨーオーディオコールセンター
電話 **050(3161)9555**

無料修理規定

本保証書は保証期間中、商品のハードウェアの保証をするものです。

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意にしたがった使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはオンキヨーサービス拠点にて無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、持込修理が原則となっています。商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店またはオンキヨーサービス拠点にご依頼ください。ご返送は弊社負担ですが、送られるときは送料をご負担ください。
3. ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、オンキヨーオーディオコールセンターにご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   1) 使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷
   2) お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷
   3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガス等)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)、水掛かり等による故障および損傷
   4) 一般家庭用以外(例えば、業務用の使用、車両・船舶への搭載等)に使用された場合の故障および損傷
   5) 消耗品(各部ゴム、電池、キャリングケース等)の交換
   6) 本書の提示がない場合
   7) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは文字を書きかえられた場合
   8) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合
   9) 出張修理などを行った場合は、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
7. 故障その他による営業上の機会損失は当社では保証いたしません。

※ お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。**したがってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません**ので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店またはオンキヨーオーディオコールセンターにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は、お買い上げ店、またはオンキヨー修理窓口へご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。
また、本機の補修用性能部品は、製造打ち切り後 8 年間保有しています。

オンキヨー ご相談窓口・修理窓口のご案内

※販売店の長期保証制度にご加入いただいた製品の保証期間内の修理は、お買い求めの販売店へご依頼いただくようお願いします。

■「送付」による修理をご希望の場合は

下記のオーディオリペアセンターへご送付ください。

〒682-0925　鳥取県倉吉市秋喜243番地
オンキヨー　鳥取オーディオリペアセンター　修理受付窓口宛　　050-3161-9555
（詳しくは）http://www.jp.onkyo.com/support/servicebase.htm
（ONKYOホームページの「サポート」→「オーディオ製品のサポート」→「修理のお手続き」で閲覧可能）

■ お近くの修理拠点へ「持込み」をご希望の場合は

下記のURLにて全国の修理拠点のご案内がございます。お持込みの際には営業日を確認のうえでご訪問いただくようお願いします。

（詳しくは）http://www.jp.onkyo.com/support/servicebase.htm
（ONKYOホームページの「サポート」→「オーディオ製品のサポート」→「修理のお手続き」で閲覧可能）

■「出張修理」をご希望の場合、その他ご不明な点は

下記のオンキヨー オーディオコールセンターへご相談ください。

オーディオコールセンター　050-3161-9555（IP電話）
（受付時間：10:00～18:00　土・日・祝日及び弊社で定める休業日を除きます）

※出張修理の際は、修理費用以外に出張費用が別途かかります。また、地域によっては、出張修理のできないエリアがございます。あらかじめご了承ください。

2012年1月現在　　住所、電話番号、受付時間などは変更になることがございます。

ONKYO ユーザー登録のおすすめ

オンキヨーは、ユーザーの皆様により快適な製品サービスを提供するために、ユーザー登録を行っています。
お手数ですが、ご登録とアンケートにご協力をお願いいたします。

ユーザー登録いただきますと・・・

- メールアドレスをご登録いただくことで、E メールによる製品サポート情報、製品関連情報をいちはやくお届けいたします。
- ご希望により、onkyodirect.jp オンラインショップから情報メールをご案内いたします。
- オンキヨー運営関連サイトを便利にご利用いただくことができます。

弊社ホームページからご登録ください！
http://www.jp.onkyo.com/support/

- ご登録の際には、本体底面に記載の製造番号（SERIAL）をご用意ください。

※ご登録いただいたお客様情報がオンキヨーのサービス以外の目的で使用されることはありませんので、ご安心ください。

主な仕様

■ 総合

実用最大出力 5W　6ch, 4Ω（サテライト）
10W　1ch, 4Ω（サブウーファー）
（THD+N 10%以下、6.1ch 駆動時
（同時駆動時））

電源・電圧 AC 100 ～ 240V、50/60Hz

消費電力 30 W

無音時消費電力 20 W

待機電力 0.3 W

最大外形寸法 220（幅）×230（高さ）×220（奥行）mm

質量 3.4 kg

アナログ入力 LINE （1 系統）

■ アンプ部

総合ひずみ率 0.3 %（1 kHz 1 W）

入力感度 / インピーダンス 1500mV/47 kΩ（LINE）

SN 比 60dB （LINE、IHF-A）
70dB （iPod/Bluetooth、IHF-A）

■ スピーカー部

スピーカー出力 サテライト 6 ch、サブウーファー 1ch

ユニット 6 cm コーン （サテライト）
10cm コーン （サブウーファー）

■ Bluetooth

バージョン 2.1+EDR

プロファイル A2DP 1.2, AVRCP 1.0

コーデック SBC, AAC

コンテンツ保護 SCMS-T

※ 仕様および外観は予告なく変更することがあります。

ONKYO

オンキヨー株式会社
〒572-8540　大阪府寝屋川市日新町2-1

製品のご使用方法についてのお問い合わせ先：
オンキヨーオーディオコールセンター
☎ 050-3161-9555（受付時間　10：00～18：00）
（土･日･祝日･弊社の定める休業日を除きます）
サービスとサポートのご案内：http://www.jp.onkyo.com/support/

C1208-1

SN 29401365

(C)Copyright 2012 Onkyo Corporation Japan. All rights reserved.
All rights reserved.

* 2 9 4 0 1 3 6 5 *